

完全無所属 44歳

おかじま たかひろ 岡島 貴弘

繋ぐ。



行動力と実行力で 議会を世代交代！

◇ 岡島貴弘後援会連絡先 : tel:090-2165-3219 e-mail:okaji3939@gmail.com ◇

後援会報 Vol.1

岡島貴弘後援会よりご挨拶

本後援会は、「岡島貴弘」を支援・後援するための政治団体です。
 (政治資金規正法 第6条1項の規定により政治団体設立届出済み)

岡島貴弘には、志木市民のためにやりたいこと、
 志木市の未来のためにやらなければならないことが多数あります。
 現職議員からは見えない、信念、信条、郷土愛、改善案、未来への展望があり、
 様々な政策提案を持ち合わせています。

私たちは、岡島貴弘の考えに強く賛同し、支援・後援することを決め、
 「岡島貴弘後援会」を立ち上げました。

岡島貴弘と共に「繋ぐ。」を大テーマとし、笑顔溢れる志木市の未来のために、
 全身全霊で取り組んで参る所存でございます。

現職議員のように、高齢者へ耳ざわりの良い無責任な発言をして票集めだけをするのではなく、
 困っている方々や未来ある子供達のためにも、実態に見合った施策を根拠に基づき、
 将来を見据えて活動して参ります。皆さま、是非とも私達の活動にお力添えください。

ご支援ご協力のほど、何卒宜しくお願い申し上げます。

心を 命を
 志木を 夢を 愛を 笑顔を
 未来を 世代を 情報を
 社会を 手を 想いを
 地域を 信頼を
 気持ちを
 絆を

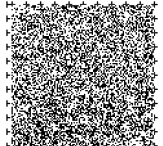
繋ぐ。

後援会よりご挨拶



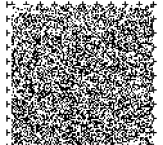
Uni-Voice

プロフィール



Uni-Voice

後援会入会に関して



Uni-Voice



Uni-Voiceとは、JAVIS(日本視覚障がい情報普及支援協会)が、
 視覚障害者のために開発した二次元音声バーコードです。
 アプリケーションは無料でダウンロード出来ます。
 社会への広い普及のためにも、是非一度お試しください。

公式HP: okaji3939.net



facebook : 岡島貴弘後援会



討議資料

岡島貴弘のご紹介

プロフィール

- ◇ 昭和47年1月31日 埼玉県上尾市に生まれる 現在44歳 ◇ 家族: 妻、長女(5歳)、愛犬(♀10歳)の4人家族
- ◇ 入社24年目の会社員 (個人情報・情報セキュリティ運用管理者、個人情報保護士)
- ◇ 平成22年志木市下宗岡へ転入、柳瀬川の風景に魅了され志木市柏町を終の棲家とする
- ◇ 地域活動 :
 地区まちづくり会議: 柏町担当委員(行政委嘱)、志木市指定文化財「旧村山快哉堂」管理運営委員
 地域防犯・防災自治会「社の自警隊」隊長、障害のある子供を地域で見守る会会長、
 育児ママの休息を考える会会長、志木市の未来を創造する会会長

その他

- ◇ 父方の先祖は忠臣蔵: 赤穂四十七士の岡島八十右衛門常樹
 母方の祖父は埼玉県上尾市で5期20年市議会議員を務めた市川木朔
- ◇ 2005年に指定難病「進行性核上性麻痺」を患い、2011年に他界した最愛の母を6年間、父や家族と共に介護
 歩行不能、嚥下障害、認知症の出現に伴い、介護の精神的・金銭的な苦悩、及び自宅介護・行政対応の限界を知る
- ◇ 2011年3月の東日本大震災、及び同年9月の母の他界を機に行政の在り方や、自助・共助・公助に関心、疑問を持つ
- ◇ 2014年10月 動脈瘤・肺癌により終末前期を迎えていた父の突然の他界により、延べ8年の実父母の介護を終える
 父の生前の言葉「社会に感謝し、貢献せよ」を胸に、「すべてを捧げ社会に寄与する」ことを決意



Uni-Voice

1 健全な市政運営で確実な財源確保！！ 予算投入

◆現状の問題：年間1億3千5百万円の「市たばこ税」の他市流出、無駄の多い市政運営

【市たばこ税とは・・・？】
1箱につき約105円が販売店の所在する自治体に直接入る、徴税コストの掛からない超優良税収です。その分、自治体の取り組み次第で大きく増減しますが、志木市では放置をし過ぎたために、主に新座市などへ貴重な税収が流出しています。

「市たばこ税」は「一般財源」のため、分煙対策、路上喫煙防止策、喫煙マナー向上策、禁煙補助施策などへの支出はもちろんのこと、子育て支援や障害者支援、高齢者の健康維持施策、交通安全施策、地域環境の整備など、様々な社会福祉への支出が出来るのです。

議事録の残る過去18年間では本指摘は無く、その間だけでも24億円を超える税金が他市へ流出していることとなります。そして、このことを誰ひとりとして指摘出来ていないことが志木市及び現職議員の大きな問題でもあります。

また、大量の郵便物のばら撒き発送や、閉鎖的な入札環境などにより、市民の利益の多くが損なわれていますが、これらも一切指摘がされていない現状があります。「財源が無い」、そんなことは言い訳で、「知恵」と「工夫」と「やる気」が足りないだけなのです！

2 無気力な超高齢議会を世代交代！！

◆現状の問題：現職議員の超高齢化
(2016年4月時の志木市議員平均年齢は「64歳」、近隣市議会の平均は「52歳」！)

地方議員の仕事は「行政の監査」を主とし、伴い「議決権」「発言権」を行使することなのですが、現職高齢議員には知識や経験はあるものの、「行政の監査」としてはまったく機能していません。市民感覚や観察力、分析力、アイデア、危機感、取り組む姿勢、フットワークの軽さが無いのです。岡島貴弘には日ごろからの精力的な活動実績に加え、24年間の厳しい会社員経験があります。自らの経験を活かし、市政を徹底的に調査・分析のうえ提言し、最善化を図ります！

3 時代遅れの条例を改正して議員に厳しい目を！！

◆現状の問題：政務活動費の密室的処理と不透明な支出

皆さまがお納めした貴重な税金が、新幹線グリーン車での出張や、趣味・自己啓発の高額書籍の購入などに、一切の領収書が公開されることなく消えています。ご存知「号泣議員」のような不適切支出に近いことが、志木市でも平然と行われているのです。また、現状では所属政党と係わり深い団体が発行する機関紙(「しんぶん赤旗」や「聖教新聞」)への支出も可能ですが、指摘・改善しようとする気概ある現職議員は誰一人いません。全国的に見ても極めて異常な状況を許してはいけません。政務活動費に関する条例を改正し用途制限を強化、全領収書の完全公開に取り組めます！

4 個人情報漏洩危機から市民を守る！！

◆現状の問題：有識者不在による市民個人情報の漏洩危機

志木市の個人情報の取扱いは極めて杜撰な管理下にあり、チェック機能も無識者に丸投げです。岡島貴弘には民間企業専門部門で培った、指摘・対策・改善を指導する圧倒的な経験値があります。個人情報管理スペシャリストとして、管理体制徹底改善を提言、皆さまの個人情報を守ります！

1 子育て環境日本一を目指す！！

◆現状の問題：子育て支援・環境整備の不足

内在する育児ノイローゼ、ママが仕事に出られない環境、危険箇所・地帯の放置など、子育て環境と地域環境に対する総合的な取り組みがありません。待機児童・学童問題、公園や道路環境整備、様々な子育て支援を提言し、「子育て・住環境・社会福祉＝志木市」と、全国に誇れるまちづくりに取り組みます！

2 地域社会の世代バランスを整える！！

◆現状の問題：超高齢化対策の未着手

超高齢化に際し、自治体の取り組みによっては今後大きな地域格差が生じます。2040年までには現在の約半数、900もの自治体消滅が囁かれている中、志木市では超高齢となる地域社会に対しての具体的な歯止め施策がありません。若年世代の転入促進施策を提言し、世代ピラミッドを再構築、地域で高齢者を支えます！

3 障害者・ご家族の今と未来を共に考える！！

◆現状の問題：障害者・ご家族の「今と未来への」支援環境不足

障害者及びご家族への地域サポートや、今と未来を支える支援環境が不足しています。不安点や困窮事項を共有し、地域に理解を求め、一体丸となって解消する問題です。将来自立出来る・出来ないケース様々を想定し、支援の強化や試し就労先の確保など選択肢の幅を広げる環境を整え、未来を共に見据えます。「少数だから」、「票に繋がらないから」との考えは許しません。最優先で取り組むべき課題のひとつです！

4 包括的まちづくり整備に全力で取り組む！！

◆現状の問題：子供・障害者・高齢者の包括的支援体制の不足

行政と各団体では縦の連携が、各団体同士では横の連携が取り辛い状況です。市民力を有効利用し、地域一体となって支援できるような包括的体制作りが必要です。存在を知り周知し、理解を深め、個別に適正な支援を継続的に行わなければなりません。自らの日々様々なボランティア活動を基盤とし、地域・団体・世代間を結ぶための架け橋となり、きめ細やかな支援の網目を構築します！

【喫煙者1人あたりが納める年間市たばこ税額】

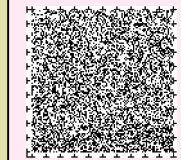
算出方法： 25年度市たばこ税収
(男女別成人人口×喫煙率：男性32.2%、女性8.2%)

・富士見市 44,034円	・新座市 43,591円
・和光市 40,961円	・朝霞市 39,560円
・志木市 27,250円	

1日1箱(20本)消費として=38,325円
本来志木市は4億6千5百万円の税収見込みだが、現状税収は3億3千万円、**少なくとも年間1億3千5百万円以上が他市へ流出している。**
市税収に対し「市たばこ税」が占める割合は近隣平均は4.8%だが、志木市の場合は約3.1%に留まっている。

他市比較詳細

岡島貴弘の取り組み



Uni-Voice

討議資料